



【2018-06-13】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、
人生を味わう

今週の雑感

『人生は、人を観て考え、
自ら行動する』

長野修二

人生は、人を観て考え、自ら行動する

企業生活に限らず社会生活の問題は、だいたい人間関係から生ずるものでしょうか。

私が経験した範囲では、ほとんどがそうだったように思えます。それでも私は人づきあいがよくないほうですから、普通の人に比べると問題の数は少なかったように感じます。さらに問題が続くような場合は、そのような環境から自ら逃げることで自分を守ってきました。

もっとも大切な人間関係は、やはり家族でしょうか。それでも企業における人間関係の問題は、家族に理解してもらえないことがほとんどです。ですから、日々悶々とした状況が継続することになるのでしょう。心の状態はゆうつそのものです。それでも毎日会社へ出勤しなければなりませんから、事（人間関係）はその人間にとって重くのしかかってきます。元来、私はやんちゃなタイプですから、こんなとき当日道すがら会社へ電話をいれて有給休暇（勿論、ズルですが）を取得して映画を観たり、図書館へ行って本を読んだり、ひとりで過ごすことが多かったです。そんな日が長く続くわけではありませんから、いずれ会社生活は破綻します。

本当にまれでしたが、ソニー子会社時代に上司（専務取締役）から自宅に連絡をされズル休みがバレてしまい、その後、その上司に人間関係の問題を説明し、部署異動をしてもらって、この状況から脱出できたことがありました。このような上司は、先にも後にもいませんでしたから、これはただただ運がよかっただけでしょう。

人間関係の問題は、仕事の問題と違い解決することがなかなか困難です。理由は、そもそも人間関係の問題は、問題をもっている人間のわがままだと取られることが一般的だからです。だいたい多くの社員がそのような環境で頑張っているのだと、言われるのが関の山でしょうか。

そこにひとりの人間が変わっていく大きな要素がありそうです。

会社でも家庭でも精神状態を同じように保ちながら生きていけるタイプの人はいまやうまくやっているのでしょうが、私のような人間には会社と家庭とのバランスをとるのが非常にむずかしいものでした。それでも会社生活は、よき先輩達や同僚、後輩に囲まれ（私のわがままを許してくれる）恵まれていたほうでしょう。

このような大変わがままな性格を有する私が見てきた会社生活のひとつのポイントは、人間を観察することでしょうか。

多くの人間を、といってもなんらかの形で自分と関係をもつことになる人間（上司、先輩、同僚、部下、後輩、取引先の人など）と仕事を通して、その人となりを観察することになります。

人には、その人が価値を置くものがあります。

例えば、社長に価値を置いていけば、社長に追随する言葉や行動を取ります。

また、お金に価値を置いていけば、お金の中心にした言動になるものです。

仕事に価値を置く人は、会社や世の中のため自分なりに意味がある言葉を出し、その言葉に従った行動をとります。

人の態度は、会社生活の中ではよく見えます。

本来、会社というところは世の中のために価値がある仕事をおこなうところですが、人間が価値を置くものによって、とくに経営職や管理職の人間が価値を置くものによって、企業活動のありようが決定されてくることが多いように感じます。

今話題の某大学の問題も多くの企業や政治などにも共通した人間の価値基準をその背景にもっているはずです。

権限をもっている人間は、その人間の言葉によって多くの人たちの行動を規定してしまいがちです。

とくに個人の主体性が確立されていないような環境では、顕著にそのような状態になります。

私が見てきた多くの企業でも経営者の価値基準によって不合理な問題を生じさせていました。

私もできる限りのことはしますが、できない場合は退職することになります。

大体、このような企業では、遅かれ早かれ企業自体がなくなります。この点で迷いはありません。

なかには、正論を堂々と主張すると、くび（解雇）になったりしますが、このような企業も世の中からすでに退出させられました。

今いる企業で、とくに経営職や管理職がなにに価値を置いて行動しているかは、常に注力しておくべきです。

自らのポジションが上がればあがるほど、その影響を受けることになります

このような意味からも自らの観察眼をもって主体性を確立しておくことは、これからの社会生活で益々大事でしょうか。

理由は、経済が激しいグローバル環境の荒海の中を長期的に航行し、余裕がない企業活動が続くため人間がなにに価値基準を置くかということが企業や社会活動、あるいは一人の人間のライフスタイルを確定していくと、考えられるからです。

しかし、なにも正論を主張するのに会社の中でけんかをすることはありません。

穏やかに整然と主張すべきをし、常に自らの行動を律していくことが求められるだけです。

それでダメなら、去る覚悟ができるかどうかでしょうか。

なにも私のように転職ばかりすることを勧めるものではありません。じっくりと自分の将来と向き合っていけばよいのではないのでしょうか。

仕事の基本を獲得するまでに入社10年は必要だというのが、私の持論です。

